

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ロジスクエア厚木 I 新築工事	階数	地上5F
建設地	愛甲郡愛川町中津字桜台4084	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22条地域	平均居住人員	60 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2021年12月22日
敷地面積	9,933 m <sup>2</sup>	作成者	(株)銭高組一級建築士事務所
建築面積	4,468 m <sup>2</sup>	確認日	2022年1月5日
延床面積	18,236 m <sup>2</sup>	確認者	(株)銭高組一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.7** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.3**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境に配慮し、西側道路沿いにグリーンベルトを配置した配棟計画としています。テナント物流施設のため、特に設備計画において更新性に配慮しました。	その他 特になし。
Q1 室内環境	対象外。	Q2 サービス性能 主要内装材、空調換気外気及び空調・給排水配管等は高寿命の部品・部材を採用しています。
Q3 室外環境(敷地内)		西側道路に緑地帯を設け、周辺環境と調和した外構計画としました。
LR1 エネルギー	BPIm=0.64, BEIm=0.50, LED照明設備を採用しました。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を採用し、水資源負荷の低減に努めました。また解体時を考慮し、再利用可能なユニット部材を使用しました。
		LR3 敷地外環境 適切な量の駐輪場、駐車場及び荷捌き車両の駐車施設を確保しました。周辺道路への渋滞緩和対策は、導入路部分に大型車の待機場を設けました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される